

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況及び効果について

○地方単独事業分

(単位：円)

No	事業名称	所管課	事業概要		事業費	交付金 充当額	実績	効果
			目的	内容				
1	税務関係証明手数料キャッシュレス決済導入事業	税務課	人同士の接触による新型コロナウイルス感染リスクを回避するため、キャッシュレス決済を導入	税関係証明発行窓口にキャッシュレス決済機器を設置	160,380	100,000	・導入台数 1台 ・利用期間 令和5年3月から	・支払方法にキャッシュレス決済を導入することで、人同士の接触を避けることが可能となり、来庁者及び市職員の感染リスク低減が図られた。
2	各種証明等手数料キャッシュレス決済導入事業	市民窓口課	人同士の接触による新型コロナウイルス感染リスクを回避するため、キャッシュレス決済を導入	各種証明等発行窓口にキャッシュレス決済機器を設置	521,474	500,000	・導入台数 3台 ・利用期間 令和5年3月から	・支払方法にキャッシュレス決済を導入することで、人同士の接触を避けることが可能となり、来庁者及び市職員の感染リスク低減が図られた。
3	市民活動施設自動水栓整備事業	市民協働課	コミュニティ施設及びまちづくりセンターにおける感染予防の観点から、自動水栓化により衛生環境を改善	市内コミュニティ施設及びまちづくりセンター手洗場を自動水栓化	4,477,000	4,400,000	・整備か所数 つつじが丘コミュニティセンター 9か所 八幡コミュニティセンター 13か所 佐布里ダム記念館 2か所 市民活動センター 6か所 東部まちづくりセンター 14か所 岡田まちづくりセンター 11か所 旭まちづくりセンター 12か所 大興寺まちづくりセンター 4か所	・手洗場を自動水栓化することで、来館者及び職員の感染リスク低減が図られた。 ・施設内でのクラスター発生件数 0件
4	老人福祉センタートイレ改修事業	長寿課	老人福祉センターにおける感染予防の観点から、トイレを改修することで衛生環境を改善	老人福祉センター内のトイレを蓋つき洋式化及び乾式化	24,860,000	24,800,000	・老人福祉センター内のトイレ1か所を全面洋式、乾式化	・トイレの洋式化及び床の乾式化を行うことで、来館者及び職員の感染リスク低減が図られた。
5	保育園等感染症対策事業	幼児保育課	保育園等における感染予防の観点から、換気を行えるよう網戸を設置することで、衛生環境を改善	保育園、幼稚園及びやまもも園の網戸未設置箇所に網戸を設置	3,512,476	3,400,000	・整備保育園等数 14園（保育園11園、やまもも園、幼稚園2園） ・整備か所数 保育園 205か所 やまもも園 28か所 幼稚園 14か所	・これまで虫の侵入等防止のため解放できなかった窓に、網戸を設置し解放できるようにすることで保育室等の換気機能が高まり、園児及び保育士の感染リスク低減が図られた。 ・網戸設置をした公立保育園等の割合 100%
6	保育園等トイレ改修事業	幼児保育課	保育園等における感染予防の観点から、トイレを改修することで衛生環境を改善	保育園及びやまもも園内のトイレを蓋つき洋式化及び乾式化	45,278,200	44,100,000	・整備保育園等数 12園（保育園11園、やまもも園） ・整備か所数 保育園 洋式化 38か所 乾式化 33か所 やまもも園 洋式化 2か所 乾式化 1か所	・トイレの洋式化及び床の乾式化を行うことで、園児及び保育士の感染リスク低減が図られた。 ・洋式化、乾式化した公立保育園等の割合 100%

No	事業名称	所管課	事業概要		事業費	交付金 充当額	実績	効果
			目的	内容				
7	保育園等給食賄材料費の物価高騰対策事業	幼児保育課	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける公立保育園等の園児の保護者を支援	保育園及びやまもも園給食の食材料費の高騰分を市で負担	8,413,626	3,500,000	・対象園数 12園（保育園11園、やまもも園） ・対象期間 令和4年7月から令和5年2月まで ・対象食数 保育園 136,944食 やまもも園 4,418食	・公立保育園及び児童発達支援センターにおいて、給食材料費の物価高騰分を市が負担することで、園児の給食の量及び質を維持しながら、保護者の経済的な負担の抑制が図られた。
8	民間保育所等給食費軽減対策補助金	幼児保育課	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける民間保育所等の園児の保護者を支援	民間保育所等給食の食材料費の高騰分を補助	1,079,725	300,000	・対象事業所数 6園 ・対象期間 令和4年4月から令和5年2月まで ・対象食数 54,949食 ・1食あたりの平均補助額 26.87円	・民間保育所等において、給食材料費の物価高騰分を市が負担することで、園児の給食の量及び質を維持しながら、保護者の経済的な負担の抑制が図られた。
9	市民体育館トイレ改修事業	生涯学習スポーツ課	市民体育館における感染予防の観点から、トイレを改修することで衛生環境を改善	市民体育館内のトイレを蓋つき洋式化並びに手洗場及び男子トイレ小便器の自動水栓化	22,741,400	22,700,000	・整備か所数 洋式化 19か所 手洗場自動水洗化 37か所 小便器自動水洗化 25か所	・トイレの洋式化並びに手洗場及び男子トイレ小便器の自動水栓化により、来館者の感染リスク低減が図られた。 ・体育館内トイレ整備率 蓋つき洋式化 76% 手洗い場自動水栓化 100% 小便器自動水栓化 100%
10	eスポーツ推進事業	商工振興課	コロナ克服・新時代開拓のための経済対策の1つとして、様々な世代が、デジタル社会へ適応するきっかけとしてのeスポーツ事業を推進	eスポーツイベントやシンポジウムを実施	4,994,000	4,900,000	・eスポーツ体験会（10/22・10/23） 参加人数 5,480名 ・名古屋オーシャンズとのコラボイベント（11/27） 参加人数 32名（内16名eスポーツ体験に参加） ・シンポジウム（1/22） 参加人数 約90名 ・大会（1/22） 参加人数 31名	・市内の祭りに合わせて体験会を実施したことで、5,000名以上の様々な世代の方がeスポーツを体験し、市内のデジタル化社会に向けた環境整備につながった。

No	事業名称	所管課	事業概要		事業費	交付金 充当額	実績	効果
			目的	内容				
11	プレミアム付商品券事業	商工振興課	プレミアム付商品券を発行し、物価高騰の影響を受ける市民の家計負担軽減を図るとともに、消費喚起により市内事業所を支援	プレミアム率30%の商品券（1冊の額面総額13,000円）を発行	396,009,341	80,821,000	・販売冊数 29,961冊 ・換金額 388,185,000円 ・換金率 99.66% ・取扱店舗数 242店舗	・コロナ禍による物価高騰の中、利用者の約70%が「日常的な商品の購入」に商品券を利用しており、家計の負担軽減など利用者の生活支援につながった。 ・取扱店舗の約60%が「消費喚起等の効果を実感した」、約40%が「売上が増加した」と回答し、一定の経済効果をもたらすことができた。
12	観光誘客消費活動喚起事業	商工振興課	3密に配慮した誘客及び消費活動を喚起し、飲食店を始めとした観光関連施設を支援	スマートフォンを使用し、市内の観光施設等を周遊する電子スタンプラリーの実施。「体験・アクティビティ予約サイト」などへの登録支援	1,441,000	1,400,000	・期間 令和4年9月1日(木)～10月31日(月) ・参加店舗 91店舗（観光施設も含む） ・スタンプラリー参加人数 1,707人	・電子スタンプラリー開催を通じ、コロナで影響を受けた市内飲食店の支援ができた。 ・参加者アンケートでは「これまで知らなかった魅力的な店舗を知ることができた」という意見が多くあり、市内観光関連施設の周遊促進に一定の効果があった。
13	ウイズコロナ期における持続可能な伝統芸能や祭りのあり方検証事業	商工振興課	市の伝統芸能である「朝倉の梯子獅子」を検証モデルとして、コロナ禍でも持続可能なイベントのあり方を検証	感染症対策を講じた祭礼を開催し、コロナ禍でも持続可能なイベントのあり方を検証	1,419,000	1,400,000	・祭礼関係者との打合せを通じ、専門家の意見を取り入れながら、感染防止の指針やマニュアルを作成 ・朝倉の梯子獅子（10/1・10/2） 来場者数 10,000人	・マニュアル等に基づいた感染症対策を講じた祭礼を開催したことで、クラスターが発生することなく祭礼を催行することができた。 ・作成した感染防止の指針は、市内10のコミュニティにも展開され、コロナ禍での他の催事や祭礼の実施の参考となった。
14	農畜産物出荷用梱包資材等購入費緊急支援事業	農業振興課	コロナ禍及び物価高騰の影響を受けている農業者に対し、梱包用消耗資材等の購入費を補助	梱包用消耗資材等の購入にかかった費用の1/2を補助	7,708,400	7,700,000	・交付件数 85件 ・対象期間 令和4年4月～令和5年2月	・新型コロナウイルス感染症や、物価高騰の影響により経営に多大な影響を受けている農業者等に対して、出荷や販売に使用する梱包用消耗資材等の購入費に対し交付金を交付することにより、農業者等の経営の安定、営農への支援を行うことができた。
15	佐布里緑と花のふれあい公園梅の館トイレ改修事業	緑と花の推進課	佐布里緑と花のふれあい公園梅の館における感染予防の観点から、トイレを改修することで衛生環境を改善	佐布里緑と花のふれあい公園梅の館内のトイレを蓋つき洋式化	2,420,000	2,000,000	・整備か所数 4か所	・トイレの洋式化を行うことで、公園利用者の感染リスク低減が図られた。 ・佐布里緑と花のふれあい公園梅の館トイレ洋式化率 88%
16	都市公園トイレ改修事業	緑と花の推進課	都市公園における感染予防の観点から、トイレを改修することで衛生環境を改善	都市公園内のトイレを蓋つき洋式化	8,470,000	8,000,000	・整備か所数 旭公園 10か所 知多運動公園 4か所	・トイレの洋式化を行うことで、公園利用者の感染リスク低減が図られた。 ・旭公園トイレ洋式化率 71% ・知多運動公園トイレ洋式化率 64%
17	緊急用感染防止対策機器整備事業	庶務課	救急業務における、新型コロナウイルス感染リスクを回避するため、感染症対策設備を整備	救急車両にオゾン発生器を整備	1,063,920	1,000,000	・整備物品 オゾンガス発生器 3式	・救急搬送用車両にオゾン発生器を整備することにより、搬送者及び救急隊員の感染リスク低減が図られた。 ・救急業務に起因すると考えられる新型コロナウイルス感染件数 0件
18	アクセスポイント増設事業	学校教育課	すべての子どもたちに個別最適な学びを提供するため、ICT機器を活用できる環境を整備	市内小学校へのアクセスポイントの増設	17,120,400	16,900,000	・契約期間 令和4年8月15日～令和5年2月28日 ・増設数 73台	・小学校に開設している全ての放課後児童クラブにアクセスポイントを設置し（10校）、端末の持ち帰り学習に対応できるようになった。 ・アクセスポイントを増設し、端末を使った授業を行えるようにすることで、教員と児童の対面機会を減らし感染リスクの低減が図られた。

No	事業名称	所管課	事業概要		事業費	交付金 充当額	実績	効果
			目的	内容				
19	学校給食物価高騰対応事業	学校教育課	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける小中学生の保護者を支援	学校給食の食材料費の高騰分を市で負担	17,503,983	15,700,000	・実施給食日数 121日 ・実施給食期間 令和4年7月1日～令和5年2月28日まで	・市内小中学校において、給食材料費の物価高騰分を市が負担することで、児童生徒の給食の量及び質を維持しながら、保護者の経済的な負担増を抑制することができた。
20	指定管理施設電気料金等高騰支援	市民協働課 福祉課 子ども若者支援課 生涯学習スポーツ課 緑と花の推進課 環境政策課 都市計画課	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける施設管理事業者の光熱費を支援	施設管理事業者の電気・ガス代価格高騰分を支援	14,525,000	14,230,000	・支援施設数 15施設 ・支援期間 令和4年4月～令和5年3月	・物価高騰、エネルギー価格高騰に伴う光熱費の上昇分を補助することで、施設管理事業者の経営安定、施設の安定した管理を支援することができた。
21	福祉サービス事業所等物価高騰対策支援金	福祉課 長寿課 子ども若者支援課 幼児保育課	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける福祉サービス事業所等を支援	福祉サービス事業所等に1事業所当たり10万円を支給	11,400,000	11,300,000	・支援施設数 障害福祉施設 18施設 介護福祉施設 71施設 障害児福祉施設 9施設 保育所等 13施設 幼稚園 3施設	・新型コロナウイルス感染症及び食料品等の物価高騰の影響を受けている福祉サービス事業所に支援金を給付することで、市内福祉サービス事業所等の経営を支え、福祉サービスの低下を防ぐことができた。
22	子育て世帯生活応援給付金事業	子ども若者支援課	コロナ禍で食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、給付金を支給	低所得の子育て世帯に対し児童1人当たり5万円を支給	59,448,407	59,000,000	・対象世帯数 703世帯 ・対象児童数 1,187人	・ひとり親世帯や生活困窮世帯など、物価高騰の影響を特に受けた低所得の子育て世帯に給付金を支給することで、子育て世帯の家計の負担軽減を図ることができた。 ・経済活動の落ち込みに対し、給付金の支給により、一定の消費を喚起することができた。

No	事業名称	所管課	事業概要		事業費	交付金 充当額	実績	効果
			目的	内容				
23	子育て世帯臨時特別給付金	子ども若者支援課	コロナ禍で食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯に対し、給付金を支給	児童1人当たり1万円を支給	132,460,946	127,330,000	- 対象世帯数 8,496世帯 - 対象児童数 13,210人	- 愛知県子育て世帯臨時特別給付金よりも支給対象を拡大、上乗せすることで、コロナ禍で家計に影響を受けた子育て世帯を広く支援することができた。 - 経済活動の落ち込みに対し、給付金の支給により、一定の消費を喚起することができた。
24	施設園芸緊急支援交付金	農業振興課	コロナ禍で影響を受けている施設園芸農家に対し、重油及び灯油（以降「燃油」）価格高騰分の購入費を補助	燃油の基準額を超えた額の1/2を補助	2,248,700	2,200,000	- 交付件数 13件 - 対象期間 令和4年10月から令和5年2月	- 燃油価格の高騰や新型コロナウイルス感染症の影響を受けている施設園芸農家に対して、園芸用施設の加温設備の運転に要する重油及び灯油の購入に対し交付金を交付することにより、農業者等の経営の安定、営農への支援を行うことができた。 - 利用農家 13件/14件
25	新型コロナウイルス対応救急資機材整備事業	庶務課	救急業務における感染防止対策として必要となる物資・資材を整備	高濃度酸素吸入用マスク、手袋、除菌シート等感染防止対策物品の購入	1,834,800	1,600,000	購入した主な感染防止対策用品 高濃度酸素吸入用マスク成人用 25個入/箱 20箱 高濃度酸素吸入用マスク小児用 10個入/箱 10箱 救急用ゴム手袋（ニトリルグローブ）300枚入×10箱/1ケース（サイズS, M, L）26ケース 消毒用エタノールM 10リットル/本 6本 アルウェティ除菌クロスボトルタイプ 80枚入/本 20本 アルウェティ除菌クロス詰替用ボトルタイプ 80枚入/袋 40袋	- 消防隊員が十分な感染対策をとりながら、救急活動を行うことができた。 - 救急業務に起因すると考えられる新型コロナウイルス感染件数 0件
26	学習用ソフトウェア整備事業	学校教育課	すべての子どもたちに個別最適な学びを提供するため、学習用ソフトウェアを整備	ソフトウェアライセンスの購入	19,470,000	18,000,000	導入小中学校数 15校	- AI型デジタルドリルの使用により、児童・生徒の学習進度に応じた自動出題が可能になり、最適な学びを提供するための環境が整備された。 - 端末を持ち帰って学習できるようにすることで、緊急時においても学びを止めない環境を整備することができた。
27	特別教室等電子黒板整備事業	学校教育課	すべての子どもたちに個別最適な学びを提供するため、ICT機器を活用した学習機会を確保	電子黒板購入及び保守	13,987,600	10,100,000	電子黒板購入数 小学校 23台 中学校 17台	電子黒板に教員の手元や資料を投影、共有することにより、児童、生徒が集まる機会を減らし、新型コロナウイルスの対策が図られた。